

横川満自治会会長



平成27年4月19日開催
緑園一丁目自治会総会

平成27年度の自治会活動が4月の総会を経て始まりました。これから一年間、会員の皆様の考え等を伺いながら、役員・班長さんを中心として「住み続けたくなる一丁目」を目指して努力していきます。

昨年度、稲荷谷公園の全面リフォームが行われました。ベンチや園内灯、水道施設、花壇等が新しくなり住民の新たなオアシスゾーンへと生まれ変わりました。さらに遊水地周囲及び幹線道路の緑環境の維持・創出を図りながら住み続けたくなる街となるよう、知恵と実践力を出し合っていきましょう。

東日本大震災以来、一丁目では福利厚生部を中心に災害時における要援護者の把握の仕方や支援者の確保等について具体的な検討を加えてきました。本年度は要援護者・支援者の交流を図り、具体的な支援プラン作成等に向け努力していきます。ご理解ご協力をお願い致します。

緑園西小スクールゾーン対策協議会で課題となっていた駅高架下の駐輪場へ通じる歩行者専用道路の安全確保ですが、歩行者専用道路の出入りに車止めが2月に出来、歩行者の安全安心策が施されました。しかし、**未だに交通規則やマナーが確実に守られている状況ではありません。警察による指導を今後ともお願いしていきます。**

一丁目自治会では、このように喫緊の課題に取り組みつつ、クリーン&グリーン活動、お花見会、餅つき大会、子どもどんと焼きなど独自の活動を展開し、「親睦を図る住民」「街づくりに前向きな住民」を生み出そうとしています。この一年間、どうぞよろしくお願い致します。

便利な乗り物だからこそ自転車運転者の方は注意してください。

★平成27年6月1日から自転車運転者講習制度がスタートしています★

自転車運転者が対象となる危険行為
(違反切符による取締り又は交通事故)を3年以内に2回以上繰り返す。(14歳以上の者)

歩行者専用道路の通行も危険行為の対象です。



交通の危険を防止するため、都道府県公安委員会が自転車(受講命令に違反した場合は5万円以下の罰金)



ここは歩行者専用道路です。バイク・自転車は降りて通行しましょう。



講習の受講

神奈川県の場合
講習時間3時間
講習手数料5,700円



編集後記:

今回はあえて自治会役員会で議論されている自治会とは?というテーマを取り上げさせていただきました。自治会は任意加入であり、ボランティアの範囲となります。本来であれば行政が実施しなければいけない業務を自治会に押し付けているのでは、との意見も役員会で出ておりますが、逆に自治会だからこそ出来ることもあるのでは?とも考えられます。本号を通じて自治会の活動に少しでもご理解とご協力をいただければ幸いです。

当誌へのご意見ご希望などは、広報部 粟竹090-8814-2904、awatake@nifty.com、相原謙一、富塚道則までお願いします。



自治会活動とは...



自治会とは

- ・町の区域その他市町村内の一定の区域に住所を有する者の地縁に基づいて形成された団体です。(自治会、町内会、町会、区会などと称されます)
- ・区域の住民相互の連絡、環境の整備、集会施設の維持管理等、良好な地域社会の維持および形成に資する地域的な共同活動を行っています。

自治会の活動とは

- ・行政サービスで支援できない点を地域の特徴に合わせて補う活動母体です。
- ・上記は地域で話し合い、その地域の住人の合意のもと、協力によって実現します。
- ・地域に向けた行政サービス(含む補助金)の受領窓口となります。

一丁目自治会の具体的活動とは

◎安全安心なまちづくり

地震、風水害などの災害に備え、緑園西小学校地域防災拠点の円滑な運営のための防災訓練、防犯灯の維持管理、防犯パトロールなどの自主防犯活動を行っています。



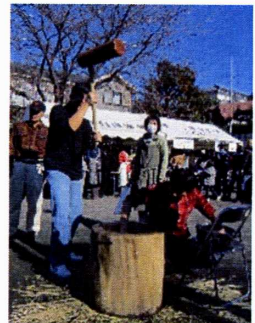
◎まちをきれいに

稲荷谷公園、自治会館の定期清掃、幹線道路のサツキゾーンの除草、剪定、補植や緑園独自の施策である雨水樹への蚊の駆除剤投入で Dengue 熱等の発生を未然防止するなど快適なまちづくりを進めています。また、ごみの集積所の維持管理やごみの減量、リサイクル化の活動にも積極的に取り組んでいます。



◎みんなで一緒に楽しもう

餅つき大会、花見、子どもどんと焼きなどのイベントを自治会が中心となって企画・運営し、地域の連帯感を深めています。夏祭り、運動会を通じて緑園地域他の自治会との協調関係強化も進めています。



◎地域情報をいち早く

生活に密着した地域の身近な情報を会員の皆さんに回覧・掲示板一丁目ホームページなどにより、いち早くお知らせいたします。

◎子どもからお年寄りまで

誰もが明るく健康で安心して生活できるよう、子ども会の補助、地域支え合い活動(キズーナ)などの活動を進めています。



現在の一丁目自治会の抱える問題とは

- 自治会加入率の向上(横浜市76%、泉区79%、一丁目では70%)
- 住宅地通り抜け車両、歩行者専用道路の安全確保
- 遊水地周辺の環境問題(雑草、ごみ投棄)
- 次年度自治会役員の担い手

